

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス おひさまルーム		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 1日		令和7年 2月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	54人	(回答者数) 32人
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 1日		令和7年 2月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	16人	(回答者数) 16人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 20日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	1人ひとり、その子の発達に寄り添った個別学習支援をし、お迎え時にその日の内容や様子をしっかりと伝えられる環境であること。	子どもに応じて使用する部屋を考えたり、楽しくわかりやすい教材を作ったり豊富な教材から選んでいる。 保護者からの要望はラインなどで連絡を取り合って確認をしています。	指導員間で学習プリントの良い物を共有したり、情報交換していく。基本は個別学習だがたまに複数人で同じ空間で学習する機会を作り、周囲に人がいても自分のペースで学習に向き合う取り組みをしています。
2	指導員がチームとなり、決め事、相談事に熱心に語り合いチームワークが良い所。	指導員同士がざっくばらんに話し合える雰囲気作り。 子どもに向き合う中で小さな不安事でも、不安解消まで話し合っています。	休みやすい環境、助け合える環境を作り働きやすい場になるように心がけていきます。
3	法人が放課後等デイサービスだけでなく様々な事業を行っている。	併設している高齢者施設と関わることで社会経験を積むこと、異年齢との関わりを持つ事が出来ます。	年間計画を立て、より良い関わりが持てるようにしていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会や保護者への学習会の機会がない。	保護者に声を掛けて集まる場にしたいと思ってもなかなか実行できていません。	何か月に一回か、どの曜日の何時から何時までをまず決め、保護者に案内を作り発信していけるように取り組んでいく。
2	地域との繋がりが少ない	折戸あいあいの家を土日開放しているがイベントとしては開催できていません。	地域と繋がれるようにイベント等企画していきたい。
3	お迎えに来ていただきお話が出来る利点はあるが、お迎え時間が重なり駐車場問題があります。	始めに迎えに来ていただいた保護者の方から順次帰っていただけるように促がしている。(ロータリーに停めて頂いている場合)	ゆっくりお話を希望される場合は少し離れた場所に法人の駐車場があることを伝えていきます。